

株式会社ジェイコムさいたま 東上局

2013 年度 放送番組審議会 議事録

2013 年度の放送番組審議会は、2014 年 3 月 18 日(火)に J:COM 東上局で開催された。

＜放送番組審議会委員＞（五十音順）

ご出席

岩 下 隆 様 水野 美代子 様

ご欠席

梶 里 美 様 永 峯 弘 之 様

原 鉄 郎 様

(※委任状受領)

事業者側から営業の現況報告及び J:COM チャンネルの報告があった。

【審議／質疑応答】

(新 STB の「白」、「黒」ボックスの違い)

委員 新 STB の白、黒ボックスの違いは何か。

事業者 黒ボックス(Smart J:COM Box)は J:COM が開発しており、テレビ軸となるが、一方、白ボックス(Smart TV Box)は KDDI が開発し、通信主体のネット軸となる。

従来の VOD サービスは、黒ボックスのみ提供可能となるが、白ボックスでは、au が運営する「ビデオパス」による VOD サービスとなる。白ボックスでは、アンドロイドアプリがインストールされており、スマホのゲームなどもテレビで楽しめる。

(タブレットによる緊急情報の確認)

委員 11ch の緊急情報は、通勤時でもタブレットで確認できるのか。

事業者 構想はあるが、まだ実現、出来ていない。発展途上の作りである。

別の方法として、Wi-Fi 環境下であれば、「暮らしのナビゲーション」アプリを活用していただければ、地域情報の取得も可能である。

(J:COM の強化商品)

委員 新 STB は白、黒ボックスのどちらを薦めるのか。

事業者 J:COM としては、黒ボックスがメインとなる。スマホとの連携や PC を重視される方は、白ボックスをお選びいただいている。白ボックスに加入の場合、トリプル(TV、ネット、

電話)のサービスに加入していただかないと加入が出来ない。新 STB 契約者の約 8 割が黒ボックスを選択していただいている。

(消費税増税の影響)

委員 4 月からの増税の影響はあるのか。

事業者 営業としては、特に影響はないと判断している。税抜き価格での表示については、販促的には若干、見せ易いかもかもしれない。

(三芳町民制作映画の放送化)

委員 三芳町の町民が制作した映画は、全篇を J:COM チャンネルで放送できないか。

事業者 映画は、J:COM チャンネルでは放送できないが、VOD での上映が可能か検討したい。

(地域イベントの取材協力)

委員 去年は、地域の市民イベント「七夕コンサート」の取材をいただき感謝している。今年も市民による音楽コンサートや劇団公演などの地域イベントが数多く開催されるので、J:COM チャンネルでも告知取材をお願いしたい。

(新規イベントの情報発信について)

委員 新規イベントを情報発信するうえで心がけていることは。

事業者 過去のイベント映像があるものについては、活用できるが、新規イベントの場合は、ポスター紹介や大会実行委員長に出演いただき、詳細を語ってもらうことにしている。我々も集客につながる事前告知をしていくことで、地域の活性化にもつながると考えており、積極的に協力させていただく。

(戦争体験者の記録映像化)

委員 戦争体験者が高齢化し、少なくなっているが、体験者の言葉(映像)を残していくことは出来ないか。田子山富士(志木市)の後援会の方々への取材も同様である。

事業者 田子山富士は、これまで歴史番組でも取上げている。

こうした映像は、地域の財産でもあるので、教養や歴史として記録を残す価値がある。小学校向けの教材としても使えるのではないか。

以上